

ページ	セクション	修正箇所	誤	正												
23	1.1.3	表1.2	<table border="1"> <tr><td>F800::/6</td></tr> <tr><td>FC00::/7</td></tr> <tr><td>FE00::/9</td></tr> <tr><td>FE80::/10</td></tr> <tr><td>FECO::/10</td></tr> <tr><td>FF00::/8</td></tr> </table>	F800::/6	FC00::/7	FE00::/9	FE80::/10	FECO::/10	FF00::/8	<table border="1"> <tr><td>f800::/6</td></tr> <tr><td>fc00::/7</td></tr> <tr><td>fe00::/9</td></tr> <tr><td>fe80::/10</td></tr> <tr><td>fec0::/10</td></tr> <tr><td>ff00::/8</td></tr> </table>	f800::/6	fc00::/7	fe00::/9	fe80::/10	fec0::/10	ff00::/8
F800::/6																
FC00::/7																
FE00::/9																
FE80::/10																
FECO::/10																
FF00::/8																
f800::/6																
fc00::/7																
fe00::/9																
fe80::/10																
fec0::/10																
ff00::/8																
23	1.1.3	本文の下から2行目	ランダムな値を ネットワークID として付加する	ランダムな値を インターフェイスID として付加する												
23	1.1.3	図1.16	ネットワークID (2箇所)	インターフェイスID (2箇所)												
101	2.3.1	本文の上から15行目	10 MB×8 bps (bit per second) =80 Mbit	10 MB×8 bit/B =80 Mbit												
147	2.4.6	図2.32	C:\User¥singlestar> tracert (2箇所)	C:\User¥singlestar> ping (2箇所)												
148	2.4.6	図2.33														
			<p>① 目的とするIPアドレス (***.134.120.45) を指定して tracert を実行。 ②-⑥ 経由するルータのホスト名やIPアドレス、レスポンス時間がリストとなって表示される。 ③ 目的とするIPアドレスの機器から返事が返ってきた。 ④ このルータは、tracertに反応しないように設定されていると思われる。 ⑤ レスポンス時間が長くなっている。自障が強い可能性もある。 ⑥ ***.130.162.79を見つかることができず、レスポンスが戻ってこなかった。 ⑦ ***.130.162.1と***.130.162.79の間で、障害が発生している可能性が高い。</p>	<p>① 目的とするIPアドレス (***.134.120.45) を指定して tracert を実行。 ②-⑥ 経由するルータのホスト名やIPアドレス、レスポンス時間がリストとなって表示される。 ③ 目的とするIPアドレスの機器から返事が返ってきた。 ④ このルータは、tracertに反応しないように設定されていると思われる。 ⑤ レスポンス時間が長くなっている。自障が強い可能性もある。 ⑥ ***.130.162.79を見つかることができず、レスポンスが戻ってこなかった。 ⑦ ***.130.162.1と***.130.162.79の間で、障害が発生している可能性が高い。</p>												
185	3.2.2	本文の上から7行目	ユーザ名は各ドメイン 名 においてユニークである必要がある。	ユーザ名は各ドメインにおいてユニークである必要がある。												
228	4.1.2	本文の上から4行目	共有 鍵暗号方式を使わずに	共通 鍵暗号方式を使わずに												
232	4.2.1	本文の下から6行目、5行目 (2箇)	Secure I D	Secur I D												
245	4.2.2	本文の上から4行目	[設定] をクリックし	[設定] タブ をクリックし												
247	4.2.2	本文の下から2行目	アクセスを許可する場合は【 ブロックを解除する 】	アクセスを許可する場合は【 アクセスを許可する 】												
261	4.4.1	本文の下から13行目	TLSの電子証明書をする こと もある	TLSの電子証明書を 発行 することもある												
262	4.4.1	本文の下から5行目、3行目	サービス不能 (DoS*2) 状態 という (図4.15)。 この状態を……<中略>……DoS攻撃がある。	サービス不能 (DoS*2) 状態 という 。 この状態を……<中略>……DoS攻撃 がある (図4.15)。												
267	4.4.2	注*3の本文の上から2~3行目	アクセス アドレスバーの背景色が	アドレスバーの背景色が												
302	5.2.1	本文の下から4行目	画像などを貼り込むこともできる。画像 張り込み	画像などを貼り込むこともできる。画像 貼り込み												